



6月 たんぽぽぐみだより

社会福祉法人
尚徳福祉会
おぐら保育園

日差しが強い日が多く暑い日が続いた5月から雨の多い季節となりました。室内や戸外に関係なく、子どもたちは汗ばみながらも日々いろいろな遊びを楽しみ「今日は何をするの?」と朝からワクワクしています。朝の会を行い一日の予定を話して、次の活動や遊びに興味や関心に繋げています。少しずつですが、数字やひらがなにも興味が出てきているようです。気候の変化はありますが、体調管理に気をつけながらも、今月も楽しく過ごしていきたいと思えます。



折り紙制作

折り紙でイチゴとちょうちょを作りました。折り紙で毎日のようにいろいろ作っているの「今日は何を作るの?」と興味津々!角をきちんと合わせて三角に折ったり小さな折り紙を使ってイチゴのヘタを作ったり。ちょうちょはジャバラ折りにしてモールで触角を作りました。年中からもらった糊を初めて使ってレースペーパーの上に貼り付けるとかわいいイチゴが出来上がりました。



縄跳び遊び

大縄跳びを使って大縄跳びをやりました。まだ担任がその子のリズムに合わせて縄を動かしていますが全員が10回跳ぶことができ自信たっぷりです。コツコツと練習していきたいと思えます。2チームに分かれての綱引きも毎日のように対戦し大迫力です。みんなで力を合わせて引っ張り、勝ったり負けたり嬉しい気持ちや悔しい気持ちを経験しています。



散歩

ゆり組と手をつないでお散歩。ちょっと緊張していましたがお兄さんお姉さんにリードしてもらってしっかりと歩いていました。南加瀬消防署に行き、消防車と救急車を間近で見たり触ったり車の中も見せてもらうことができました。消防士さんが質問コーナーを設けてくれて丁寧に説明してくれて大満足。

救急車の出動も見る事ができました。



そらまめの皮むき

給食のメニューで出るそら豆の皮むきをしました。皮が固く苦戦しながらさやを開くとふわふわの布団に包まれたそら豆が出てきました。「取れた」「大きい」「草みたいな匂いがする」と言いながら夢中で皮をむき、あっという間に大きなポウルいっぱいのでそら豆になりました。次の日おやつで出たそら豆おにぎりをいつもよりたくさん食べていました。

